

## 施策評価調書(23年度実績)

施策コード I-4-(2)

政策体系	施策名	みんなで進める健康づくりの推進	所管部局名	福祉保健部	長期総合計画頁	43
	政策名	医療の充実と健康づくりの推進	関係部局名	福祉保健部		

### 【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③	④
取組項目	生活習慣病対策の推進	介護予防の推進	地域リハビリテーション体制の整備	総合的な自殺対策の推進

### 【Ⅱ. 目標指標】

指 標		関連する 取組No.	基準値		23年度			24年度	27年度	目標達成度(%)							
			年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値	目標値	25	50	75	100	125			
i	健康寿命(歳)	男性	①	H13	75.91	77.39 (H20)	76.93 (H20)	99.4%	77.61	78.25							
		女性	①	H13	79.75	80.65 (H20)	80.29 (H20)	99.6%	80.84	81.42							
ii	自殺死亡率(人口10万人あたりの死亡者数:人)	④	H17	24.3	21.7	21.2 (概報値)	102.4%	21.2	19.9								

### 【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理由等	平均評価
i	概ね達成 健康づくりのための普及・啓発事業等を展開したことなどから、目標値を概ね達成した。なお、21年度の実績値は25年1月末頃確定のため、目標値と実績値については、20年度数値を記載している。	達成
ii	達成 対面型の相談支援事業の実施や、自殺企図者や遺族に対する支援、自殺予防週間の街頭キャンペーン等による普及啓発、うつ病対策等に取り組んだ結果、目標値を達成した。なお、23年度実績値は24年9月末頃確定のため概報値を記載している。	

#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組No.	評価
①	・国保特定健康診査の実施により、生活習慣病対策の推進を図った。(H22大分県速報値:38.4% H22全国速報値:32.0%)
②	・介護予防関連事業に従事する職員等に対し、体系的な研修を実施することにより、資質の向上を図った。(受講者数:1,928人)
③	・地域リハビリテーションに従事する職員等に対し、体系的な研修を実施することにより、資質の向上を図った。(受講者数:3,615人)
④	(指標により評価)

#### 【V. 施策を構成する主要事業の評価】

取組No.	事業名	事務事業評価		事業コスト(千円)
		総合評価	掲載頁	
①	1 生涯健康県おおいた21推進事業	見直し(24年度)事業内容の拡充	—	17,627
	2 メタボリックシンドローム対策事業	見直し(24年度)事業内容の拡充	—	11,676
②	1 介護予防推進事業	現状維持	—	4,425
③	1 地域リハビリテーション支援体制整備推進事業	現状維持	—	4,726
④	1 自殺予防対策強化事業	見直し(24年度)事業内容の変更	56	99,884
	2 うつ病対策医療体制整備事業	見直し(24年度)事業内容の拡充	57	12,020

#### 【VI. 主な取り組みの進捗状況・今後の課題】

進捗状況	取組No.①～④の全てにおいて、概ね順調に進んでいる。	
今後の課題	・健康寿命の延伸 ・相談支援・人材養成・普及啓発・うつ病対策などの総合的な自殺対策の更なる充実	

#### 【VII. 施策に対する意見・提言】

○「安心・活力・発展プラン2005」中間見直し策定委員会(H23.8) ・健康づくりはその根底として医療費の削減等が狙いであるので、もっとそのことを全面に出したらどうか。	
--	--

#### 【VIII. 今後の施策展開について】

今後の方向性	施策展開の具体的内容
拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度改定を行う大分県健康増進計画に伴い、生活習慣病を改善して健康を増進し、疾病を予防する「一次予防」に重点を置いた対策を推進するとともに、家庭、地域、学校、職場など社会全体で個人の健康を支える環境づくりを行う。</li> <li>・今年度見直される自殺総合対策大綱を踏まえ、「大分県安心・活力・発展プラン2005」における総合的な自殺対策を着実に推進する。</li> <li>・大分県自殺予防対策強化基金を活用して、人材の育成、普及啓発、市町村自殺対策事業への支援などを実施する。</li> </ul>